

元夫から「ロミオメール」が届いた件についての漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	元夫から「ロミオメール」が届いた件についての漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	元夫から「ロミオメール」が届いた件についてを読んだことのある10代～50代の男女15名
調査期間	2025年4月10日～2025年4月19日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/motoottokararomeomall/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 元夫から「ロミオメール」が届いた件についてを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	1人
30代女性	0人
40代男性	5人
40代女性	8人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2: 元夫から「ロミオメール」が届いた件についての感想を教えてください。

元夫から「ロミオメール」が届いた件についての1巻～5巻	元夫の雄大の考え方が凄くなって驚きました。雄大の不倫が原因で離婚することになったというのに、まだ元妻である藤松さんは自分の所有物であるかのように考えているのですから。そして怖いのがロミオメール。文章の内容も微妙でしたけど、縦読みで真のメッセージを伝えてこようとするのが怖すぎました。しかも一度だけではありませんし、これは身の危険を感じました。ホラーテイストが強くて面白かったです。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての1巻～5巻	結婚から3ヶ月という短いスパンで夫に不倫されてしまった切ない紗雪の姿がとても興味深かったですね。そのトラウマを少しでも忘れようと仕事に打ち込んでいる姿に凄く好感を抱きましたね。そんな中、元夫からロミオメールが届く展開はとてもドキドキしましたね。復縁を望んでいる感じがメールの文面に溢れていて、「一体どの口が言っているんだ」という感満載なところが逆に面白かったです。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての1巻～5巻	元夫である雄大の勘違いが過ぎる行動の数々が迷惑きわまりなくて、紗雪に同情してしまいました。しかも浮気相手の神田さんは単なるあざと可愛い系ではなく、腹黒くて粘着質な面があるんだかヤバそうな女の子で、笹森さんを手に入れるためなら手段を選ばなそうなので、紗雪の身が心配になりました。ロミオメールだけで終わらず、意外な方向へ発展していくストーリーが面白いです。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての6巻～10巻	誰かが幸せになると誰かが不幸になる、そんな複雑な人間関係が見えてくるエピソードが多いのが印象に残りました。特に紗雪と優華を見ていると、女性同士のギスギスした雰囲気リアルに伝わってきて怖かったです。基本的には意地悪なキャラクターが最後に痛い目に合う流れができてるので、ギスギスしたあとちゃんとスカッとした気持ちになれるのが良かったです。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての6巻～10巻	笹森さんとこんなにはやく結ばれるとは思っていなかったのが驚きましたが、幸せそうな紗雪の表情を見て嬉しくなりました。反対に、神田さんの裏の表情は醜悪すぎてゾッとしました。なので神田さんの悪事が暴かれてスッキリしましたし、紗雪がハッピーエンドで良かったです。紗雪の話はこれで終わり、次は莉子の話が始まりましたが、送り主に心当たりがないという新しいタイプのロミオメールで、続きが楽しみです。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての6巻～10巻	神田さんが雄大と浮気して、さらに笹森さんまで略奪しようとした理由が明かされましたが、完全に一方的な言いがかりでしかなく、彼女の思い込みの激しさが非常に恐ろしかったです。しかも神田さんは恋愛面でゲスいだけではなく仕事面でも問題があったようなので、社員の個人情報漏洩の件できっちり処分されて、これでもう彼女の被害者は出ないだろうとホッとしました。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての11巻～15巻	本当に莉子の後輩である加納は優秀さの極みですね。作中、莉子が何かピンチになると加納がやってきて、その場を収めてくれたりするので本当に頼れる後輩です。莉子もかなりの信頼を彼に寄せている感じでロミオメールについての相談をしたりと見ていて興味深いですね。課長の早瀬が莉子に接近していく姿には少し不気味さがありましたね。会話をしている、なんだがギクシャクしているような感覚があり見ていて不安な気持ちが募るばかりでした。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての11巻～15巻	素直に考えるとメールの送り主は、莉子と結婚する気満々な早瀬さんが1番の候補です。しかし長田さんが莉子のことを良く思っていないのは確かなので、嫌がらせとしてメールしていた可能性はあると思います。さらに、莉子を守ってくれている加納くんも、元カレのことを知っていた点がひっかかっていて、メールの件に関しては全面的に信じることはできません。先が読めないハラハラ感があり、とても面白く感じました。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての11巻～15巻	長田に早瀬、怪しい奴がいっぱい。というか疑えば加納だって怪しく思えてくる。そしてそんな怪しいメンバーが一堂に会した部署交流会を建前とした飲み会。仕事の飲みは楽しくないとはいえ、これは違った意味で特別な気まずさでしょう。ただピンチが訪れるとそれを助けてくれる相手の株が一気に上がるんですよね。困っている莉子を助け出してくれた加納がなんてイケメン。一方で早瀬は怖すぎる

元夫から「ロミオメール」が届いた件についての16巻～20巻	早瀬さんが犯人だったことが判明したので、加納くんを疑ってしまって申し訳なかったなと思います。そして早瀬さんのお母さんを加納くんのお母さんだと勘違いしていた長田さんはどうなるのかと思っていたら、なんと早瀬さんのターゲットが長田さんになってしまうという、意外すぎるけれど自業自得な末路を迎えていて、スカッとすると同時にちょっと笑ってしまいました。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての16巻～20巻	莉子が加納くんと結ばれてハッピーエンドを迎えたので、次の被害者が登場しました。新たな主役である千尋はまだ結婚中なのですが、夫の恭介だけでなく、夫婦仲に干渉しにくってくる義母や義姉にも悩まされていて、辛そうな境遇に同情してしまいました。特に義姉は神田さんや長田さんに似たタイプっぽいので、彼女が今後どう動くのか非常にハラハラします。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての16巻～20巻	子どもを持つことに対して消極的だった恭介が突然態度を変えたのは、千尋が会社で昇進するのを妨害するためという、なんともひどい理由に憤りを感じずにはいられません。普段の恭介の様子から考えて育児に協力してくれるとは思えませんし、名付けや教育方針などに義母と義姉が口を出してくるのは確実だと思います。それなのにノリノリで子どもを作ろうとしてきたり、拒否すれば母親に告げ口する夫に対して思わず絶望してしまう千尋にかなり共感してしまいました。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての21巻～24巻	千尋の立場が本当に可哀想でした。夫恭介の言動や義母の態度があまりにも酷いものだったので体調を崩してしまう千尋の姿には只々共感するばかりです。今まで夫の言いなりに振る舞ってきた千尋でしたが「いい加減このままではダメだ」と奮い立ち反撃の狼煙を上げる姿にはとてもワクワクしましたね。義母や恭介だけでなく義姉である亜美の存在も千尋にとってはかなり厄介なので、これからどう千尋が行動に移していくのかそこも楽しみです。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての21巻～24巻	やはり千尋が恭介に対して離婚届を要求した姿は爽快でしたね。今までのストレスが一気に放出されたかのような感じで見ていて最高でした。正直、この場面での恭介の顔が自分の中でツボでしたね。それから千尋は義姉である亜美にまで、ちゃんと反撃を繰り出すのでその姿にはかなりの勇ましさがありましたね。自分に対しての嫌がらせ行為の証拠を色々と集めた甲斐あって完全なる千尋の勝利という感じで凄く気持ちよかったです。
元夫から「ロミオメール」が届いた件についての21巻～24巻	亜美は立花のことが好きなあまり、かなりのストーカー行動を繰り返してしまう場面がとにかく面白かったですね。なんとかしてお近づきになりたいくてジュリエットメールを立花に送りつけたり会社に行って立花のことを待ち伏せしてしまったりとやることなすことが本当に大胆すぎて笑えます。でも側から見ると完全にその全てが裏目行動ばかりだったのでその点から目が離せませんでした。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス